

徳島県の川づくりの方針

川が本来持つ豊かな環境は、人々に憩いやうるおいを与え、また、生物が生息する貴重な空間として機能をしています。これからの河川整備は、治水・利水機能に加えて、より一層の環境機能の充実を図っていく必要があります。このため、今後とも安全でうるおいのある河川整備を進めていきます。

徳島県では、川づくりの基本方向として「安全で安心できる社会の実現(安全・安心)」、「自然環境の保全と創造(環境)」、「個性を育み活力ある地域社会の形成(活力)」を掲げ、自然環境と調和した安全で個性を育む社会の実現を目指しています。

基本目標：自然環境と調和した安全で個性を育む社会の実現に向けて



徳島の川づくりの基本方向と基本施策